

令和5年度 第4回 鈴鹿市立千代崎中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年11月14日(月) 15:00~16:00

2 場 所 千代崎中学校図書室

3 概 要 2学期の学校教育活動報告・協議

4 委員の意見等

(委員長)

- ・2学期も中盤に入り、急に寒くなって子どもたちも教員も体調管理に留意して学校活動に取り組んでもらいたい。また、協議もしっかりして行っていきたい。

(学校長)

- ・学校は比較的落ち着いた状態が続いているが、SNS関係のトラブルが増加し、各学年で対応に苦慮している。スマホ等の管理については保護者にも協力をお願いしていく必要がある。
- ・市内のインフルエンザ等も流行っていて、他校では学級・学年閉鎖があり、本校でも3年生は受験シーズンにも入るので基本的な感染防止の徹底や注意喚起を行っている。

(1) 2学期の学校教育活動について

- ・10月の中体連の新人大会は、団体では、女子バスケットボール部、女子テニス部、女子柔道部がそれぞれ優勝を収めることができた。また、個人戦でも4人(ペア)で優勝を収めることができた。他にも合同チームで健闘した部活等もあり、どの部活動も持てる力を発揮した。
- ・文化祭では、今年は全校生徒を体育館に入れての合唱コンクールや3年生教員や有志生徒も参加した吹奏楽部の演奏以外に、英語部、美術部、科学部、科学作品展等の作品展示があった。保護者も学年ごとに入れ替えにはなったが、多くの保護者が合唱コンクールに参観できた。
- ・2年生では、キャリア教育の一環として職場体験学習を行い、大きなトラブルもなく、日頃学校生活では体験できないことをしっかり取り組むことができた。これも事業所や地域の協力の賜物であると認識しており、とても感謝している。
- ・3年生では、先週、進路説明会を実施し、今後の流れや県立高校のウェブ出願等について説明を行った。本番に向けて子どもたちも真剣に聞く姿が見られ、学校としても生徒一人ひとりの要望に応じた進路保障を行っていきたい。
- ・地域行事への参加については、吹奏楽部では、玉桜敬老会、ライブイン愛宕、森の音楽会に参加した。今後は12月にシティマラソン、1月には消防署の出初式にも参加予定である。また、美術部は、玉垣会館文化祭に作品を展示した。

(2) 自己評価及び学校関係者評価について

- ・今年も現在、学校で自己評価をしている。完成したら、学校関係者評価をお願いします。

(3) 意見交換

- ・様々な行事に参加をしてもらい感謝しているが、教員の負担は大丈夫か？子ども

も大事だが教員も大事ではないか？←市でも部活動地域移行に向けて取り組んでおり、11月11日にソフトテニス部で地域移行を見据えた練習会を行った。また、来年度以降も他の部活動も地域移行にむけて取り組むと聞いている。

- ・昨今の異常気象による暑さで、今年の夏大きな荷物をもって徒歩で登校している生徒の姿がとても大変そうで気になった。全校生徒が自転車登校できないか？←自転車置き場に限りがあるが、来年度にむけてどのようにできるか検討していきたい。
- ・校舎改修についてどうなっているか？←12月に土地調査が始まり、今後については未定であるが、今後も注視して報告したい。
- ・地域コーディネーターとしてPTA活動の経験も活かして、今の子どもたちの成長のために様々な世代・地域を巻き込みながら、コロナ後の新しい形で取り組んでいきたい。
- ・生徒たちが年々、いい笑顔で挨拶してくれる姿が増えてきた。いい雰囲気为学校だと感じている。
- ・PTAの活動もコロナでなくなってしまっていることが多く、様々な取組を精査しながら前向きに議論する時期がやってきた。
- ・SNSトラブルでは、保護者から子どもたちへの家庭内での教育も大切である。保護者も子どもたちとこのことについて真剣に向き合っていく必要がある。
- ・日頃、連絡帳でも担任が気軽に返事をしてもらっているので大変助かっている。
- ・除草作業について、コロナで活動が中断しており、今後、地域やPTAをうまく巻き込みながらどのように取り組んでいけるか考えていく必要がある。

(委員長)

- ・学校運営や課題（SNSトラブルや不登校の対応等）においては、難しいことが多くあるが、子どもたちの未来を創っていくためにこの運営協議会で熟議し、継続して取り組んでいくことが大切である。また、家庭・地域の協力やボランティア等の協力も大切である。

(4) その他

- ・次年度の校区合同運営協議会の開催に向けて、今後、校区の小学校長とも確認・調整をして実施していきたい。